

「天誅—土佐藩の奔走—」展 開催要項

1 趣旨

文久2（1862）年以降、各地で横行した天誅事件。土佐で起きた吉田東洋の暗殺をはじめ、伏見での下横目の暗殺、石部宿での京都町奉行所与力らの暗殺など、幕府・藩の要人が各地で天誅の対象となったほか、公家や浪士、商人などもその対象となった。

これらの天誅事件には土佐藩の勤王志士もかかわっており、特に幕府・藩の要人の天誅事件は武市半平太への尋問において重大事項として取り扱われ、中でも東洋の暗殺が特別視された。実際、東洋の暗殺後、即時下手人の探索が開始され、その様子は在府の容堂にも逐一報告されており、勤王志士による要人の暗殺は、容堂にとって見過ごせない事件であったことがわかる。

本企画展では、文久2、3（1863）年に起きたこうした天誅事件を題材に、これに対する土佐藩及び幕府の役人の動向を追い、藩政・幕政に奔走し時に翻弄された両役人が天誅事件にどう対処し、何を行ったのかを紹介する。

2 会期

令和7年2月6日（木）～4月6日（日）

3 会場 高知県立坂本龍馬記念館 新館2F企画展示室

4 関連事業

記念講演会

講師：京都産業大学准教授 笹部昌利氏 日程：令和7年3月29日（土）13時半～15時

場所：高知県立坂本龍馬記念館 新館1Fホール

学芸員による展示解説（各日30分程度）

2月22日（土）14時～、3月29日（土）11時～

5 発行物

ポスター540枚、チラシ16,500枚、リーフ3000部、小冊子600部

6 主催・後援

主催：高知県立坂本龍馬記念館（公益財団法人高知県文化財団）、KSS高知さんさんテレビ

後援：高知新聞社、朝日新聞高知総局、毎日新聞高知支局、読売新聞高知支局、共同通信社高知支局、時事通信社高知支局、NHK高知放送局、エフエム高知、高知県教育委員会、高知市教育委員会（予定）

7 問い合わせ先

高知県立坂本龍馬記念館 〒781-0262 高知市浦戸城山830

TEL 088-841-0001 FAX 088-841-0015

担当：学芸員 上村香乃